

ぬくもり

第6号

肌のぬくもりある医療
宇佐高田医師会病院

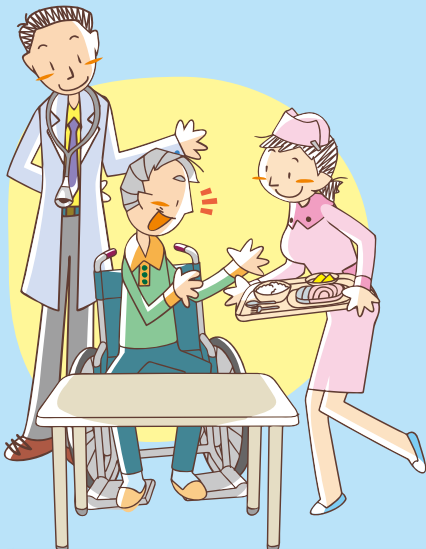


私達は笑顔を大切にします

2006年10月25日発行

〒872-0102 大分県宇佐市大字南宇佐635
TEL.0978-37-2300代 FAX.0978-37-2307
<http://www.utihp.jp/>

NST(栄養サポートチーム)活動開始!



基本理念 地域医療への貢献
「肌のぬくもりある医療」の実践

基本方針

- 一、救急医療充実のため、診療連携の強化に努めます。
- 一、高度医療の実施、チーム医療の推進に努めます。
- 一、患者様の立場にたった医療サービスの提供に努めます。
- 一、職員が誇りを持って働ける病院を目指します。

目次

■ 緊急手術について	2 p
■ 部署紹介②事務	3 p
■ 医事統計総括表	3 p
■ 大分県総合防災訓練宇佐市訓練に参加	4 p
■ トリアージという言葉をご存知ですか?	5 p
■ 供養盆踊り大会	5 p
■ NST (栄養サポートチーム) 活動開始!	6 p
■ ご意見いただきました	6 p
■ 学会・研修会等報告	7 p
■ 新入職員紹介	7 p
■ 外来担当医師一覧表	8 p
■ 栄養課行事食紹介	8 p

当院の緊急手術について



副院長
柏木 孝仁

今回は、緊急手術について説明したいと思います。

手術には2種類あります。手術日を事前に決定しそれに向けて全身精査や体調を整えて臨む待機手術と、突然の疾病や怪我に対し救命を第一に考え、昼夜の区別無く行う緊急手術です。

当院では年間、三〇〇弱の手術を行っています。その内三〇％程度が緊急手術で占められています。

昨年一年間では、一二八二例中八八例が緊急手術でした。男女比は、三九対四九でやや女性のほうが多かったです。

内訳は、表1の如くですが、やはり虫垂炎が突出して多いようです。

発生月別では、虫垂炎は夏場に多い印象を持ちますが、昨年の場合には特に季節性は無いようです。(グラフ1)

手術年齢は、一〇代で虫垂炎の

ピークが、八〇代でヘルニアや腸閉塞、消化管穿孔など臓器疲労性の急病のピークがあるようです。(グラフ2)

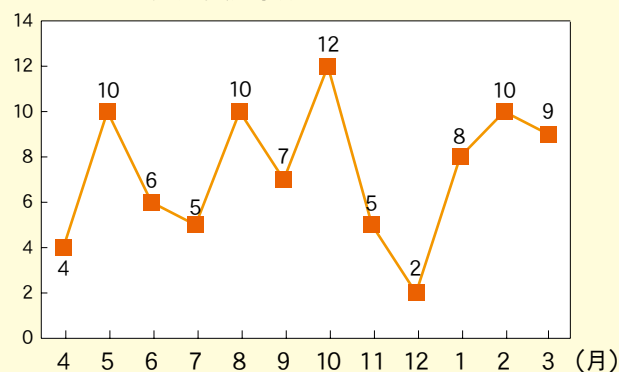
緊急手術では、手術所要時間が予後を左右する大きな要因になりますが、昨年の統計では半数以上が一時間以内に手術を終了しています。(グラフ3)

開始時間帯は、約半数が日勤帯以外の時間帯、つまり時間外での手術となっています。(グラフ4) 緊急手術は、行わずに済めばそれに超したことはありませんが、たとえ虫垂炎といえども時期を逸すると致命的になることさえあります。当院では、夜間休日に関わらずいつでも緊急手術が出来る体制を整えています。

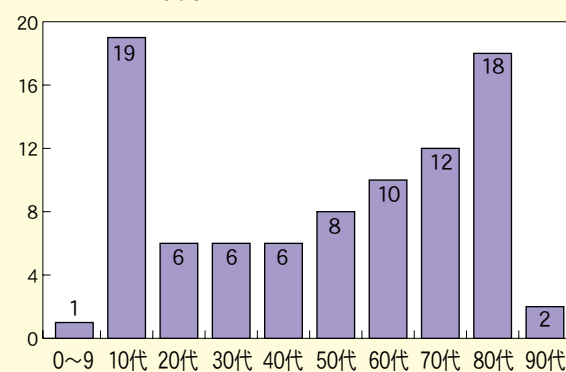
疾患名別件数 (表1)

疾患名	件数
ヘルニア	2
上部消化管穿孔	6
食道破裂	1
小腸穿孔	6
大腸穿孔	7
胆嚢炎	2
直腸潰瘍出血	1
脾臓損傷	1
イレウス	8
虫垂炎	51
交通外傷	2
その他	1

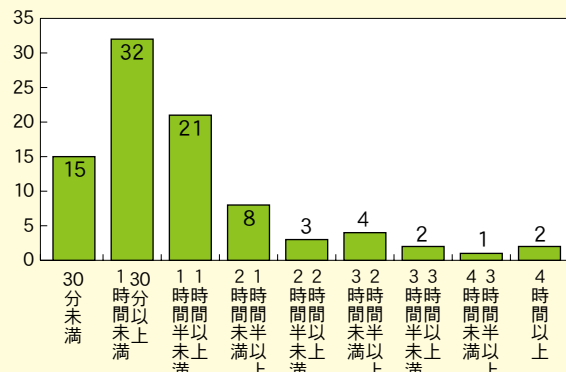
■グラフ1 月別実施状況



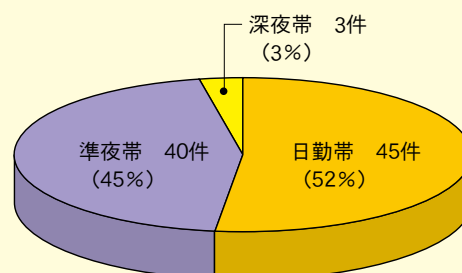
■グラフ2 年齢別



■グラフ3 手術所要時間



■グラフ4 手術開始時間



+ 部署紹介 ② 事務



事務室課長

天田 清士

事務室のスタッフは現在、水野事務長を加えて十名です。写真でもお解かりのように平均年齢は若干高めですが、少数精鋭のメンバーで患者サービスのさらなる質の向上を目指し日々努力の毎日です。

スタッフの配置は外来、入院処理などの医事業務全般を五名。病院の経理や総務に二名。設備保守や患者さんの搬送等に一名、医事統計等の資料作成や用度係として一名の計九名です。また外線電話は午前中の忙しい時間帯は医事以外の者でなるべく対応するようにしていますが、患者さんやご家族の方からの医療に関する相談等は連携室担当者や外来看護部に対応してもらっています。

さて今年四月の診療報酬改正に伴う施設基準の届出がようやく終わり、事務室の今後の課題としてはレセプト電算処理システムの導入準備です。これは平成二十一年度までにオンライン請求が出来るよう義務付けられたための準備の第一段階となるものです。



また急性期病院の申請に伴うDPCの導入、病院機能評価の取得、人事考課制度など多くの課題が山積みですが、医師会病院の基本理念である『肌のめくもりある医療の実践』という言葉を忘れず、これからも事務室一丸となって努力して行こうと思います。

平成18年度（7月～9月）

医事統計総括表

		7 月		8 月		9 月	
		17年度	18年度	17年度	18年度	17年度	18年度
外 来 患 者 延 べ 人 数 (人)		1,966	1,902	2,055	1,884	1,887	1,822
1 日 平 均 入 院 患 者 数 (人)		95.8	91.2	92.0	85.8	101.0	84.8
科 別 内 訳	循 環 器	39.4	16.4	35.8	19.3	41.8	18.6
	消 化 器	15.4	22.6	15.5	21.7	15.8	23.0
	外 科	26.8	30.0	25.8	23.1	29.7	24.3
	呼 吸 器	14.2	22.2	14.9	21.7	13.6	18.9
平 均 在 院 日 数 (日)		19.0	15.6	17.5	16.2	18.4	16.8
病 床 利 用 率 (%)		87.1	82.9	83.6	78.0	91.8	77.1
紹 介 患 者 数 (人)		337	336	350	296	315	291
患 者 紹 介 率 (%)		76.5	70.2	69.0	66.6	77.2	83.3
救 急 車 搬 入 件 数 (件)		75	57	72	50	80	67



大分県総合防災訓練宇佐市訓練に参加

平成十八年八月二十七日に総合防災訓練が行われました。

訓練の内容は、「東南海・南海地震発生」という想定で対象地域の方々参加のもと津波からの避難訓練や救護所での訓練など実践的な訓練でした。当院は地域の災害拠点病院に指定されています。事前に中島院長が代表で訓練実施に向けて主要機関との打ち合わせ会議に出席し、協議結果を院内で報告・検討。特別医療チーム二チームを立ち上げました。当日、当院から簡易ベット五台の他、応急処置に必要な医療物品を準備し参加しました。



● 防災訓練に参加して



外科部長
西中 秀和

大分県総合防災訓練宇佐市訓練に特別医療チームとして参加させていただきました。地震、津波などの災害で多数の傷病者が同時に発生した場合、少しでも多くの人命を助けるために傷病者の緊急度や重症度に応じて治療の優先順位を決定すること（トリアージ）の重要性を痛感しました。また、同時に多数の傷病者の応急処置を行う場合、医師と看護師がばらばらに対処しては何もことが進まない、一緒に診療にあたることがわかりました（チーム医療）。これらは日常診療においても大事なことと思われました。

● 防災訓練経過 ●

- 8:00 医師会病院出発
- 9:00 訓練開始（地震発生）
- 9:15 市役所健康課が応急救護所開設
- 10:07 特別医療チーム派遣の要請
- 10:17 特別医療チーム到着
佐藤第1病院
宇佐高田医師会病院
トリアージゾーンと応急救護所に分かれて活動開始
- ①救急隊がトリアージゾーンへ搬送
- ②医療チームが1次トリアージ、最低限の応急処置を実施
- ③救急隊が負傷者を応急救護所へ搬送
- ④2枚目のタグを救急隊へ
- ⑤応急救護所で2次トリアージ、応急処置を実施
- 11:10 消防署活動の終了を受け救護所訓練終了
- 11:35 訓練終了



当院の1階ロビーに防災訓練の写真を掲示しました。

● トリアージ班での感想



3階病棟看護師
吉武 佐智子

トリアージとは良いものだけを選び抜く、選別するという意味があります。今回参加して混乱する災害現場で多数の傷病者に対して短時間に客観的かつ冷静なトリアージを行うことの大変さ難しさを改めて実感しました。このような機会が増え、より多くのスタッフが参加できると良いなと思います。今回参加させて頂きありがとうございました。

● 救護班での感想



4階病棟主任看護師
水江 明美

救護班では、トリアージされた患者様が次々と運びこまれ、医師の指示のもと応急処置を行いました。訓練に参加し、災害の救護所では日頃診断に重要なレントゲンなどの検査が行えないため、自分の五感を生かした観察が重要であり、日頃から広い視野で看護する能力を身につける必要があると感じました。また、スタッフ間での声掛けが少なかつたためか、診察・処置がスムーズに行えたとは言えず、日常の診療でも報告・連絡・相談を密にチームワークを良くすることが重要であると感じました。今回の訓練をいかし、今後はマニュアルを作成し、災害時には病院全体で取り組めるようにしたいです。



○トリアージとは
病気やけがの重症度や緊急度に応じた選別する行為のことを言います。

地震などの災害時には、同時に多数の負傷者が出てしまいますが、それに対して治療にあたる医療スタッフや器材・薬剤などには制限があります。そこで負傷者をそれぞれ重症度に区別して適切な処置や病院への搬送を行うことにより、より多くの負傷者の治療が可能となります。

○トリアージの区分
傷病の重症度や緊急度によって四段階に分類します。

「トリアージタグ」という「札」に必要事項が（名前・住所年齢やトリアージ実施者・日時・搬送機関名など）記入されます。状態に応じた色が最下位になるよう識別表が切り取られ、患者さんの体（原則、右手首）に取り付けられます。

順位	分類	色	傷病状態
1位	重症群	赤	直ちに処置が必要。生命が危険な状態。
2位	中等症群	黄	多少治療の時間が遅れても生命に危険がない状態。
3位	軽症群	緑	上記以外の軽易な傷病で、ほとんど専門医の治療を必要としない状態。
4位	死亡群	黒	死亡の兆候が認められる状態。



このトリアージタグは被災地の医療機関においては簡易カルテとして利用することも可能です。

トリアージと言う言葉をご存知ですか？

宇佐高田医師会病院、親睦会主催の供養盆踊り大会が八月二十六日（土曜日）十九時半より病院の三階駐車場にて行われました。

宇佐市医師会会長徳光克己（宇佐高田医師会病院理事長）より、この一年間当院で亡くなられた物故者やご遺族の方々に對して、追悼の言葉があり、参加者全員で黙祷を行い、供養踊りが始まりました。

あいにくの天気（小雨）ではありましたが、踊りが始まる頃には雨も上がり二重の大きな踊りの輪ができていました。



供養盆踊り大会



毎年恒例のかき氷、ヨーヨー釣り、景品抽選会、医師会事務局からもお子様向けの商品を配布の催しがありました。新たに飲食物の移動販売のバスも加わり、来て下さった方にパンもしくはサンドイッチの配布をし盛況でした。

今年も伏田地区の方々には、盆櫓の設営、踊り子さんのご協力などいろいろとお世話になりました。地域の人々あつての病院だという認識と共に感謝の気持ちで一杯です。来年も地域の方々のご協力をお願い申し上げます。

平成18年8月より

NST(栄養サポートチーム)活動開始!

患者様の栄養状態の改善を図れるよう努力しています。

●NSTとは?

NSTとはNutrition Support Team (栄養サポートチーム) の頭文字をとった略称で、低栄養などの栄養管理が必要な患者様に対して専門職がそれぞれに知識や技術を出し合い、最良の方法で患者様の栄養支援をすることです。

●栄養不良の状態が続くとどうなるの?

病気が悪化したり、手術後の回復が遅れたり、日常生活の動作やQOL (生活の質) が低下するだけでなく、手術後の合併症や感染症、褥瘡などの発生にもつながります。

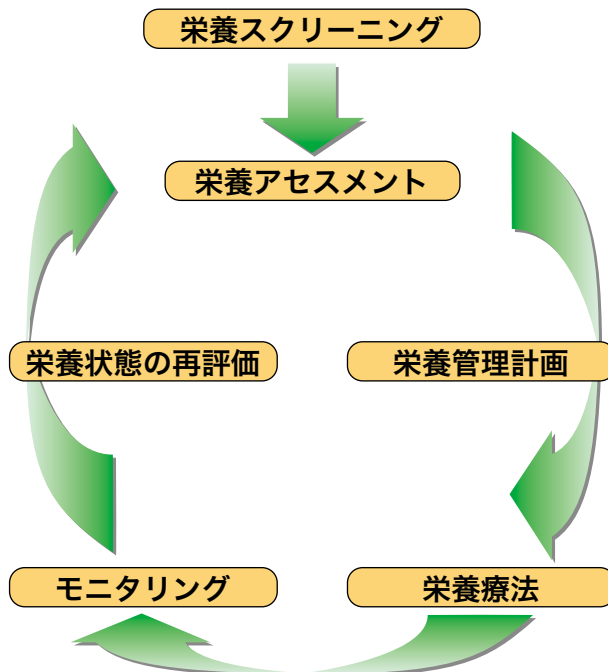
●NST構成メンバー

医師・看護師・管理栄養士・薬剤師
臨床検査技師・事務職・社会福祉士

合計 17名



●NSTの活動内容



- ・カンファレンス・回診 (1回/週)
- ・NST委員会・勉強会 (1回/月)

患者様の栄養状態の改善を図るため多種職のスタッフで意見を出し合い連携をとりながら活動しています。

ご意見いただきました。

ご意見①

外来での血液検査の後、検査結果の紙をコピーしてもらったが写りが悪く見づらかった。もう少しきれいで見やすいものにしてもらえないだろうか?

お答え①

貴重なご意見ありがとうございました。早速検討し、10/1より新しい様式のを準備いたしました。ご希望のある方は医師又は看護師までお申し出下さい。

※ご意見は、要約して掲載させていただいております。ご了承下さい。

ご意見②

病棟看護師へ

あなた方は、毎日の業務の中で「一人の患者」は「ただの患者」かもしれませんが、面会に来た家族にとってはかけがえのない家族です。もっと丁寧に看護して下さい。

お答え②

大変不愉快な思いをされたことについて深くお詫び申し上げます。院内でご意見についての話し合いを持ちました。もっと患者様やご家族の方々のお気持ちを理解し、今後このようなことの無いよう反省を生かし指導していきたいと思ひます。

ご意見ありがとうございました。

文責 院長 中島 仁典

学会・研修会等報告

●学会発表

7月14日（金）
第61回日本消化器外科学会（横浜市）
「胆嚢、左腎、胃の同時性3重複癌の1例」
外科医師 中村 理恵子

●研修会発表

9月30日（土）
平成18年度准看護師研修会（大分市）
体験発表「看護師2年課程通信制に学んで」
中材・手術室看護師 小野 康佳



●研修会

・クリニカルラダー研修会
7月6日（木）17：45より第1会議室にて
講師 3階病棟副看護師長 辻 珠美



●研修会

・第1回NST院内職員研修会
7月19日（水）、7月27日（木）
17：30より大研修室にて
褥瘡の栄養管理のポイント
についてのビデオ上映
NST委員会立ち上げについて
発表者 栄養課主任 佐藤 昌代
中材・手術室看護師 小野 康佳



・感染対策研修会
8月2日（水）
18：00より大研修室にて
演題「院内感染とその対策」
講師 (株)川崎メディカルコミュニケーションズ
インфекション・コントロール・ドクター
医学博士 川崎 賢二先生

●平成18年度第1回生涯教育臨床集談会・症例検討会

9月22日（金）19：00より大研修室にて
テーマ
1. 「冠動脈損傷を来した1例」
循環器医師 春田 大輔
2. 「ブラウン吻合を原因とした拘扼性イレウスの1例」
副院長 柏木 孝仁
3. 「腭頭部腫瘍の1例」
消化器部長 中嶋 宏



新入職員紹介

よろしく
お願いいたします。



にし なか ひで かず
西中 秀和

- ①H18・8・1
- ②外科部長
- ③6年ぶり3回目の勤務です。よろしくお願い致します。
- ④おいしいものを食べることに。



おお かわ な み
大川 奈美

- ①H18・9・1
- ②4階病棟 看護師
- ③笑顔を大切にしています。
- ④リフレクソロジーできます。



なが い あゆみ
長井 歩

- ①H18・7・11
- ②栄養課 管理栄養士
- ③一生懸命がんばります。
- ④特にないです。



こ ま き み や こ
小牧 美矢子

- ①H18・7・19
- ②栄養課
- ③何事も向上心を持ち一生懸命頑張りたいと思います。
- ④音楽鑑賞。

- ①入職日
- ②所属
- ③モットー（一言）
- ④趣味



外来担当医師一覧表

平成18年10月1日現在



時間帯	科 別	月	火	水	木	金	土
午 前	消 化 器	織田麻奈美	中島 仁典	中嶋 宏	中島 仁典	中嶋 宏	中島 仁典
	内 視 鏡	中嶋 宏	中嶋 宏	織田麻奈美	織田麻奈美	織田麻奈美	(再 来)
	循 環 器	春田 大輔	陣林 伯男	春田 大輔	陣林 伯男 ペースメーカー	陣林 伯男	—
	外 科	高松 祐治	柏木 孝仁	田村 徹郎	西中 秀和	柏木 孝仁	—
	呼 吸 器	—	三重野 斉	—	三重野 斉	—	—
午 後	呼 吸 器	—	黒田 芳信	—	—	—	—
	血 液	—	—	—	—	中山 俊之 第2・第4	—

○外来受付時間

午前 8:30 ~ 11:00
 (午後の特殊外来は 午後 3:00まで受付)
 ただし、急患はこの限りではありません。
 ※当病院は、原則として紹介状が必要です。

○診療時間

午前 9:00 ~ 12:00
 午後 2:00 ~ 5:00

○休診日

土曜日午後、日曜日、祝祭日、年末年始(12/30~1/3)



●栄養課行事食紹介

10月9日(月)体育の日行事食、運動会弁当です。



献立

- おにぎり2ヶ
- 焼き鮭、お浸し、ブロッコリー
- 出し巻き卵、かまぼこ
- 肉団子、うぐいす豆
- みかん、りんご
- お煮しめ(高野豆腐、里芋、ごぼう、さやいんげん)
- 淡雪
- ヤクルト
- 漬物
- エネルギー 789Kcal
- たんぱく質 34.1g

編集後記

過ごしやすい季節になってきました。今年もあつという間に秋が来たように感じます。スポーツの秋、食欲の秋、読書の秋です。秋の夜長を活かしていろいろなことを満喫したいですね。平成18年も残り2ヶ月あまりです。やり残したことがないようにしたいものです。



広報委員